



*自治会だより、イベント情報、地域に関するタイムリーな情報を掲載しています。

アーバンみらい東三番街自治会



★撮影者：土屋会長「感動の一枚！」

会長、副会長から新年のご挨拶

あけましておめでとうございます。

平成4年（1992年）5月31日に東三番街自治会は6～10号棟の127世帯で発足しました。

その後4、5、2、3、1号棟と入居が進み平成5年度には約300世帯の大所帯の自治会となり、早30年がたちました。

また、自治会だよりは平成5年4月号が創刊し、通算354号を迎えました。思い起こせば、近隣にスーパーも無い、学校もない、バス便も少ない、コンビニも無い（深作中の交差点の所にプリマベラがありました）、飲食店も少ないと言う無い無い尽くしの不便な地域でしたが今はとっても便利な地域となったものだと思います。

また環境面でも、東北自動車道の騒音問題、荒井産業の公害問題、卸売り団地のローリング族問題と解決すべき問題も多くありましたが、徐々に解決してきました。これも歴代の自治会役員、管理組合理事などの地道な努力の賜物だと思います。

ここ数年はコロナ禍のせいで十分な活動が出来ていませんが、より良いコミュニティの形成のために活動を進めていきたいと思っています。

どうぞ、今年もよろしくお願いいたします。

（会長 土屋角夫）

新年あけましておめでとうございます。

コロナ禍で迎えた4年目の春、私たちの生活行動は大きく変わりました。いま自治会では防災対策に目を向け、防災の啓発活動に取り組んでいます。災害は、その被害の恐ろしさを忘れたところに再び起こると考えると、日頃からの準備を怠ってはいけないなと強く考えさせられます。

昨年、会員の皆様へ簡易トイレ等の防災グッズを「備えの一助」として配布させて頂きました。災害が起きて慌てることのないよう、今だからできることを少しずつ備えていくことで、安心して暮らせるのではないのでしょうか。

今年こそ、一日も早く日常に戻ってあの頃のイベントを皆様と一緒に楽しめようよう祈念いたします。

本年も自治会活動にご支援ご協力をお願い申し上げます。

（副会長 原俊之）



令和4年度 東三番街防災訓練のご報告

昨年12月4日（日）9時から、2022年度東三番街防災訓練を自治会と管理組合の合同で実施しました。当日は、コロナ禍で3年振りの避難安否確認訓練となりましたが、多くの皆様のご協力をいただき無事終了することができました。

今回、災害対策本部事務局では服装や活動に新たな企画を盛り込み準備しました。災害対策本部は役職名入り「東三番街」の赤いビブスと「本部長」、「副本部長」、「事務局」のラベルを貼付したヘルメットを着用するようにしました。また、安否確認担当の棟幹事・班長は、ゼッケン入りビブス（ゼッケン番号は1～10の号棟No.に対応）を着用し、「〇号棟安否確認中」のプラカードを各棟の1階で掲げ、居住者からの安否報告を受けるようにしました。

災害対策本部では、本部長に土屋会長が選任され、直ちに本部長から居住者の安否確認の指示が出され、棟幹事・班長は各棟に移動しました。

安否確認結果：住居世帯310戸余のうち、安否報告と「わが家はだいじょうぶです」掲示世帯合計162戸
（例年とほぼ同じ結果）

次に3つのグループに指示が出されました。①**情報グループ**：春野小学校避難所で市の情報収集と東三番街の情報収集(指示のみ)
②**救助救護グループ**：要救助者の確認と、119番通報
③**避難誘導グループ**：要支援者の避難所への避難支援(指示のみ)
訓練では、11月に導入した車いすとけん引式車いす補助装置を使い、人力車スタイルで迅速に移動できることが確認されました。

その間、管理組合は災害時対応として4つの班を立ち上げ、**受水槽分離班、機械式駐車場点検班、エレベータ点検班、建物・敷地内設備点検班**が活動を開始しました。各班は対応チェックリストにもとづきチェック項目を確認し、本部に結果が報告されました。

通報訓練では見沼消防署春野出張所の消防隊員から指導をいただき、実際に通報担当が**119番通報**し、消防局司令センターからの質問に従って、その内容をはっきりと答えていく訓練でした。次に、消火器を使った消火訓練です。消防隊員から消火器の操作説明を受けた後、参加された皆さんに消火器（訓練では水が入ったもの）を使う体験をしていただきました。

今回の防災訓練では、居住者の皆様からの貴重なご意見をいただき、改善すべきところも多々ありましたので、今後の避難訓練に活かしていきたいと思っております。



<<通報の手順>>

119番のかけ方

(火災・救急・救助のときは・・・)

119番通報は、“安全が確保された場所から”！！

次のことをお聞きします。
できるだけ落ち着いて、ゆっくりとお話してください。

火事ですか？

救急ですか？

火事の場合

- ・住所はどちらですか？
(わからない場合は近くにある大きな店舗やバス停など)
- ・何が燃えていますか？
(家、ゴミなど)
- ・建物の場合、どんな建物でどこから火や煙が見えますか？
(「5階建マンションの4階から煙がでています」など)
- ・逃げ遅れている方、怪我をしている方はいますか？
- ・初期消火は行なっていますか？
※消火中に危険を感じたら、直ちに消火を止めて避難してください。

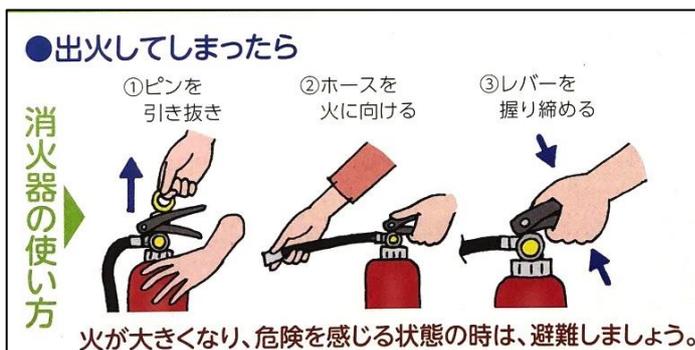
救急の場合

- ・住所はどちらですか？
(わからない場合は近くにある大きな店舗やバス停など)
- ・どなたがどうされましたか？
(「家族が急に倒れました」など)
- ・何歳の、男性ですか女性ですか？
(年齢がわからない場合は見た目の年齢)
- ・その方はどちらにいますか？
(「自宅の部屋で横になっています」)
- ・意識・呼吸はありますか？
- ・現在治療中の病気やかかりつけの病院はありますか？

<<初期消火の手順>>

火事になったら、まず「火事だ」と大きな声で叫び、他の人に知らせる。

次に、消火器は 1 (いち) ピン を引き抜き、
2 (に) ホース を火に向ける、
3 (さん) レバー を握り締め、火元に向け放水します。



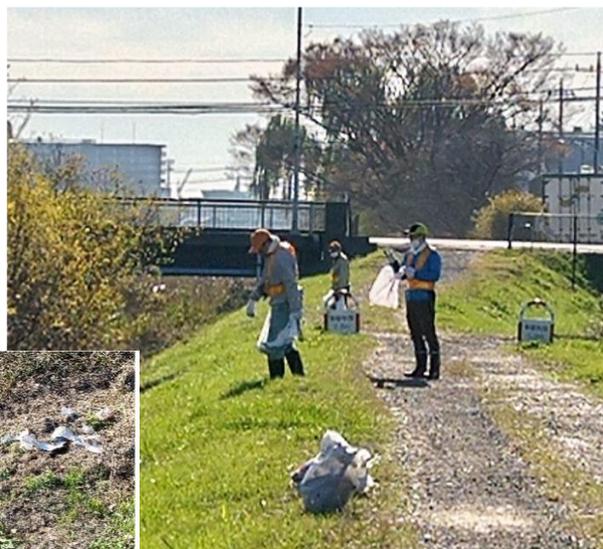
消火液の噴出は15秒程度ですが、周りの人は通路に設置してある消火器を持ち寄ることで、連続して初期消火が可能となります。

深作川の堤防の清掃を行いました（環境専門委員会）

環境専門委員会では、不定期（原則毎月第2週に1回）で、遊水地や深作川堤防の清掃を行っています。今回は12月10日（土）に深作排水機場から下流の、深作川の堤防の清掃を行いました。ゴミのない堤防はすっきりして、散歩も気持ちよく出来るようになりました。

今後は清掃日を事前に自治会ホームページおよび結ネットにご案内する予定ですので、ふらっと参加されるのも歓迎です。

埼玉県的美化活動団体に加入しているので、傷害保険の対象活動です。



深作遊水地探鳥会を行いました（環境専門委員会）

12月11日（日）に環境専門委員会主催で「第7回深作遊水地探鳥会」を開催しました。19名が参加し、25種類の野鳥を観察出来ました。全員がカワセミとエナガを観察することが出来ました。テレビで話題の北海道のシマエナガは、エナガの亜種です。

探鳥会の時にキンクロハジロと判断した野鳥は、後日の写真撮影で内陸部では珍しいスズガモでした。交雑種の可能性もあるので、日本野鳥の会埼玉に確認を依頼中です。

[参加者の声]

思い立ったが吉日、物見遊山で初めて妻と一緒に参加しました。

三番街の団地内だけだとカラス、鳩、スズメ、メジロ、あの騒々しかったムクドリぐらいしか見かけませんが、チョット歩くと色々な野鳥が発見出来ました。遊水地の中に入ると綺麗な鳥を発見、それがカワセミでした。とても綺麗で感動しました。

散歩とバードウォッチングを兼ねた会、健康と目の保養のためにも楽しく参加しました。次回も参加しようと思います。

☆「カワセミ」は「見沼区の鳥」に指定されています。



観察した野鳥(声だけを含む)

1	カルガモ	8	カワセミ	15	セグロセキレイ	22	アオジ
2	コガモ	9	コゲラ	16	シジュウカラ	23	ダイサギ
3	スズガモ	10	エナガ	17	ジョウビタキ	24	アオサギ
4	マガモ	11	モズ	18	ハシボソガラス	25	ドバト
5	カイツブリ	12	ツグミ	19	ハシブトガラス		
6	キジバト	13	スズメ	20	カワラヒワ		
7	ヒヨドリ	14	ハクセキレイ	21	ウグイス		



(カワセミに見入る参加者)



スズガモ



マガモ(♂♀)



◇ 思い出の作品コーナー ◇

<うさぎと鳥といっしょにあそぼう>



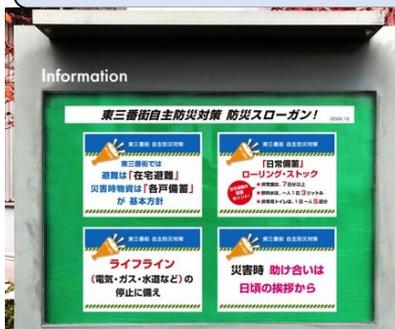
2012年製作(当時小学2年生)

娘の小学校時代に
埼玉県小中学校児童
生徒美術展にて浦和
美術館に展示された
絵を家族で見に行き
ました。

(東三番街在住)

☆今年丁度卯年。何とも
可愛らいうさぎです。

自主防災対策のスローガン（標語）を掲げました！



管理事務所前の掲示板に、防災対策 4 つのスローガンを管理組合と自治会の共同で掲げました。

掲示板には、防災対策のポイントを、日頃の備えや災害発生時に適切な行動がとれるようテーマ毎にまとめお知らせしています。交通標語のように「防災標語」を意識して覚えていただきたいと思います。

連絡事項

■ 介護用車椅子を集会所に置きました：

12月の管理組合との連絡会で、11月に防災用品として購入した「車いす」を集会所玄関に置くことを決定。災害時だけではなく平常時に居住者の方が必要な場合に利用できるようにしましたので、どなたでもご自由にお使いください。ご使用の際は取扱説明書をご一読ください。



■ 防災グッズ配布：12月15日（木）～18日（日）

各家庭郵便ポストへお届け

■ 市と四谷一丁目町会との結ネット意見交換会：

12月20日（火）会長出席

■ ゴミの出し方に注意：パソコンの液晶パネルは不燃ごみとして回収されません。さいたま市「家庭ごみの出し方マニュアル」ご参照。

■ 結ネット登録状況：12月24日現在88世帯110名

■ 定例役員会：1月21日（土）10：00

■ 自治会資源物回収業者の変更：業者の事情により本年1月末にて交替します。

2月から毎月第1・3日曜日に変更になる可能性があります。

1月資源物回収日と12月資源物回収状況

資源物回収対象品目は、新聞、雑誌、段ボール、紙類、牛乳パック、繊維、アルミ缶の7品目です。

- ① 資源物回収日：1月7日（土）、1月21日（土）*2月は第1・3日曜日の可能性有
集会所玄関前に当日の朝から午後1時までの間にお持ちください。
（台車を牛乳パック入れの横にご用意しています。）

👤 今月のポイント 👤

段ボール、紙類は、汚れたものは回収されません。

*匂いのある粉の洗濯洗剤が入っていた箱は燃えるゴミへ。

② 資源物回収状況

12月	2,270 kg	（含むアルミ缶 20 kg）
	前年比	106.6%
1～12月の累計	25,180 kg	（含むアルミ缶 390 kg）
	前年比	92%



春岡村の伝説

キツネの伝説と新留稲荷

春岡村の郷土史『思い出の春岡』の著者銭場佐一郎さんのお父さんは、明治20年頃まで今の春野中学校あたりにもキツネがいて、ときどき網で捕まえたり、キツネに化かされる人もかなりいた、と話していたそうです。このシリーズの3回目でキツネに化かされた村人の話を紹介しましたが（東三番街のホームページで読むことができます）、その中に、

…岩槻からの帰り道、遠藤豊吉さんが小雨の中、蓮田街道で素敵な美人が縞の着物を着て、蛇の目傘をさして来るので目をまるくして見ると、その足元から毛が一杯生えているので、おどろいて畑の中を夢中で走り続けたら、野狐の住んでいる「新留稲荷」のところにでてしまった～

というお話がありました。『おじいさんおばあさんに聞く岩槻』という本の中の『箕輪の昔話』にも「新留稲荷」が登場します。それによると、

…昔、深作村から箕輪村への道は、田や畑を通り、「新留稲荷」の下を回り込んで急な坂道を上りました。お稲荷さんの森一帯は「まつやま」と呼ばれていて松や樅がうっそうと茂り、若い衆でもその道を通るのはおっくうなほどでした。箕輪村に入ると団子やおでんを商う家があって、深作村の人は買い物やほね休めに遊びに来たりしていました～

…深作村の人が岩槻でお酒を飲んでの帰り道、お稲荷さんの森を通り過ぎ、ソバ畑の中の道を歩けども歩けども深作村の入口に着かず、いつまでたってもお稲荷さんの所です。行けども行けども田んぼの道から抜けられません。あたりが白み始めてようやく深作の家にとどり着きました。それからというもの「新留稲荷にまやかされた」といううわさが広まりました～

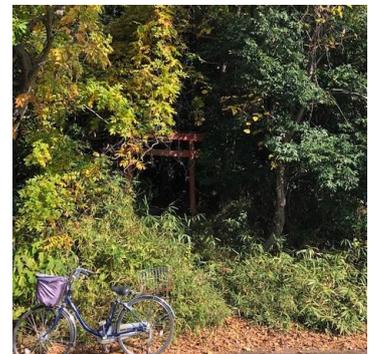
さて、この「新留稲荷」は実在するのでしょうか？

荒井産業の遺構(?)の近くの農家の方に尋ねたところ、子供の頃「こんこん様」と呼んでいたお稲荷さんが、岩槻の西原中学校の近くの小山にあった、という情報をもらいました。さっそく行ってみました。綾瀬川の風間橋を渡って右に曲がり、122号線の下をくぐり抜けると左に西原中学校、手前にこんもりとした森がありました。森の中の赤い鳥居をくぐり祠の中をみれば、「新留稲荷」と彫られた石造物が！祠の前には壊れた石の狐が鎮座しています。周りは今もうっそうと暗く、お話の中に出てくる「急な坂道」をのぼると京料理「ほそい」がひっそりとあります。

(東三番街 平山由喜)

(春野図書館では2月に遊水地と丸ヶ崎新田の自然をテーマに展示を企画しています。野鳥や野草、風景などの写真を提供頂ける方がおられましたら春野図書館平山まで)

鳥居→



←「新留稲荷」の石造物

自治会活動に ご支援をいただき ありがとうございます

便利で身近な存在
地域 No1 スーパー



東大宮店

良い商品を毎日安く
地域の皆様に
お届けします

TEL 682-0646



武蔵野銀行

More For You
もっと、街・暮らし・笑顔のために



© SANRIO CO., LTD.

東大宮・深作支店

見沼区東大宮 5-32-9
電話 (048) 684-8841



【販売と施工】

水漏れの修理からリフォームまで
システムキッチン・冷暖房設備
ユニットバス・トイレ洗面化粧台等

・営業時間 9:00~19:00
・定休日 日曜、祭日

お湯・水・ガス・住まいのリフォーム

有限会社 **古沢商店**

お見積り無料 TEL 0120-230-371
さいたま市見沼区深作 2-23-8

地域のホームドクター

内科、皮膚科、小児科、
リハビリテーション

春野クリニック

深作 3-40-5
(TEL) 680-1122

休診日：日祭日

月～金 9:00～13:00

15:00～19:00

土 9:00～13:00

14:00～17:00

(30分前で受付終了)



眼科全般
日帰り白内障手術

**のいり眼科
クリニック**

東大宮 6-9-1

☎048(688)7575

バス停：東大宮6丁目・丸ヶ崎 近く

診察時間 9:00～12:30

15:00～18:00

休診日 土曜午後・日曜・祝日



ひたむきにお客さまの
安全・安心を守るために



「街から火災、災害をなくす」
防災備品の開発販売

〒337-0004

さいたま市見沼区御町 2-6-15

TEL:048-687-3131

FAX:048-687-2001

https://saibou.co.jp

E-mail: saibou@saibou.co.jp

防災用品カタログ



広告主様 募集中!



広告主様 募集中!



広告主様 募集中!

防災対策



自らの身は自分で守る!

(自助の役割)

自分たちの街は自分たちで守る!

(共助の役割)

☆月毎にスローガンを変えて防災への意識向上を図ります。